

産業界等と連携した学びの実践事例

学校名	岡山県立高梁高等学校
実践場面	天満屋ゆかたデザインコンテスト
実践日時（時期）	令和6年5月28日、9月6日～16日
対象生徒（学年）	家政科 「ファッション造形」選択者14名 （2年次）
連携の形態	☐ 包括連携協定（ 商工会議所・商工会 ） ☒ その他（ 株式会社天満屋との連携 ）
学びの分類	☐ 講演会講師・説明会 ☐ 技術指導 ☐ 企業訪問・インターンシップ ☒ 商品開発・共同研究 ☐ 最新技術・設備の見学 ☐ その他

実践の内容

【現状】

家政科の専門科目「ファッション造形」の授業の一環として、株式会社天満屋とのコラボ企画「ゆかたデザインコンテスト」を実施した。高梁市をイメージしたゆかたのデザインを考えることで「高梁市の魅力を知ること」と日本の伝統文化である和服への関心を高めるとともに、ものづくりの楽しさやデザインの基礎的な知識を身に付ける取組を行った。

【実践内容】

○出前講座 5月28日

京友禅着物デザイナーに、着物の歴史や成り立ち、種類などについて、スライドを用いた説明を受け、ゆかたデザインの描き方を教えていただいた。具体的に次のようなアドバイスをいただいた。

- ・描きたいものをイメージする。
- ・模様の意味や願いを持たせる工夫をする。
- ・どのような人に着て欲しいかイメージしてから書くと良い。



○ゆかたデザインコンテスト 9月6日～16日

天満屋岡山本店3階きものサロンにて、「ゆかたデザインコンテスト」を実施し、来店者に投票していただいた。上位2名のデザインが、呉服業者により商品化される予定である。



実践による効果等

- ・購入するものであった着物のデザインを生徒自身が考えることで、ゆかたがより身近になり、何気なく生活している中にたくさんの人の思いや願いがあること、また、地元の魅力に気づく良い機会となった。
- ・今後、ゆかたの販売やPRなどについても考えさせていきたい。

※実践の様子が分かる写真等を適宜入れてください。（肖像権の確認等（特に企業側）は各校で行った上で提出してください。）